



1. 活動日時：2015年12月12日（土） 10:00~15:00

2. 参加者：8名 ・現役GS：4名 社友GS：4名

3. 活動内容

- ・今回予定した活動は、ルーチンワークのフクロウの巣箱の観察以外に、記念樹ゾーンの竹柵の杭の取り換え・記念樹ゾーンのクリの木の枝に絡んできているヒノキの枝の処理・竹林の状況確認と、盛り沢山でしたが、余裕でクリアし、多目的広場の林道沿いの伐り残していた間伐予定木の処理まで終ることが出来ました。
- ・活動頂いた8人のGSの皆さん、お疲れ様でした。

4. 今後の活動

- ・今回行った竹林の状況確認で、驚いたことに イノシシがタケノコを掘っていることが判りました。また、現在進入禁止になっている竹林の外周の遊歩道は、見る影もなく荒れていました。
- ・(NPO)神於山保全くらぶの田口さんの話では、イノシシの害は神於山全体の様で、管理されている竹林は、柵で囲い、侵入を防いでいるとのことでした。
- ・今出来ることは限られますが、1月トップのSGC活動は、竹林整備になることは間違いなさそうです。
- ・また、今年度内に決着しないとイケないのは、延び延びになっている上部植栽地の間伐ですが、CSR原さんの尽力で、1月23日（土）のチーム神於山の活動日に、大阪府農と緑の総合事務所と岸和田市環境部の専門家を迎え、間伐対象をはっきり決めて取り組むことが決まりました。
- ・これで間伐が2~3月のメイン活動になるのは間違いなさそうです。

■記念樹ゾーンの竹柵の取り換え

・杭作りからスタートです。ノコギリ派とナタ派に分かれて作りました。



土井さん作の芸術的な杭

・「たかが杭、されど杭」で、簡単なようでなかなか難しいのが杭作りです。

・特にナタで作るのは、力加減が難しく、先を尖らすのに工夫が必要ですが、皆さん器用にこなし、必要な数の杭を作るのにそれほど時間はかかりませんでした。



■竹柵の杭の取り換え

・腐ってダメになった杭を新しく作った杭に取り換えました。



作りたての杭を打ち



杭と横の竹を番線で止めて完了です。

- ・竹柵の修復は、杭を打ち、横棧の竹を番線（焼きなました鉄線）で杭に締め止めて完了です。
- ・番線を締める時には、シノという道具を使いますが、この使い方にもコツがあり、慣れが必要です。
- ・今回は、経験者の田平さんが先生役になり進めました。

■クリの木の枝に絡んできているヒノキの枝の処理

・ヒノキを伐り倒さず、枝打ちで済ますことが出来ました。



枝打ちは金井さんが大活躍



枝がとれ、クリとヒノキの間に青空が広がりました。

- ・当初は、ヒノキを伐採する考えでしたが、倒す方向にヤマモモなどの記念樹があることから、枝打ちで済ませることにしました。
- ・枝打ちでは金井さんが大活躍。
- ・落とした枝は、流れ作業で、残りのメンバーが次々に基地に運んで裁断しました。



落とした枝は、どんどん運んでどんどん裁断。

- ・記念樹ゾーンには、枯れたハゼの木の除伐というもう一つの課題がありますが、倒す方向に馬酔木があり、これを守る準備が必要になる為、今回は見送りました。
- ・最も安全で、確実な方法を考えたいと思います。



午前中の作業を終えて一枚。趣を変え上部植栽地への入り口付近で撮影。

■竹林の状況確認

・荒れているだろうとは思っていましたが、想像を超えていました。



竹林沿いの遊歩道は、草ぼうぼう状態で見える影もありません。竹林内は、早くもイノシシがタケノコを求めて掘り返しています。

- ・竹林沿いの遊歩道は、大阪府の手で要所要所に角材で階段が設けられ、きれいに整備されていましたが、現在は足元が見えないほど草ぼうぼう状態になっている上に、雨で路肩の土が流れ角材が完全に露出している箇所があるなど、とても道とは言えない危険な状態になっていました。
- ・竹林内は、早くもイノシシがタケノコを求めて掘り返していて、あちこちにタケノコの皮が散乱していました。
- ・(NPO) 神於山保全くらぶの田口さんの話では、イノシシの暴れ具合は神於山全体の話の様ですが、この時期にタケノコを掘り返しているのは今年が初めての様です。
- ・麓の農家が、徹底したイノシシ防御策を取っている反動で、餌を求めて山中を駆け回っていると思われます。



間伐作業を終え、成果を前に一枚。お疲れ様でした。

- 炭焼きの材は、乾きにばらつきがあるとうまく焼けませんし、これでは少なすぎですが、5月の植菌時期まで寝かせるシイタケの樽木にはぴったりなものがあり、無駄にはなりません。
- 前回は収穫時期がずれた為、お化けシイタケもありましたが、今回はタイミングよく収穫できました。肉厚の立派なシイタケです。



ブルーシートで包んで寝かせました。



醤油があれば焼シイタケをしたのですが。